

社保シリーズ

# 歯周外科後の 歯周安定定期治療(SPT)

4

社保研究部

今回は、歯周安定定期治療への移行を症例で解説する。

## 症例解説

歯周病安定定期治療(SPT)は、まず、歯管、特疾管(歯周病に関する管理計画を含む)または、歯在管のいずれかの算定が条件となる。一連の歯周基本治療が終了した後、4mm以上の歯周ポケットを有して以降、一時的に症状が安定している患者に対し、歯周組織の状態を維持するための継続的な治療を実施した場合に算定する。月1回に限り歯数に応じて算定し(表1)、2回目は、前回実施から3カ月目以降に算定する。ただし、間隔短縮を必要とする場合は、3カ月に満たず月1回算定できる。開始にあたっては管理計画書を作成し、患者または家族に提供した上で写しをカルテに添付する。

表1 SPTの点数

1~9歯	200点	か強診 +120点
10~19歯	250点	
20歯以上	350点	

症例は、歯周外科を実施している(4/12)。SPT開始にあたっては歯周病検査(P精検)で、一時的に症状が安定していることを確認し、SPTに移行した(5/24)。SPTを開始した日以降は、別に算定できないものがあるので注意が必要(表2)。ただし、SPT算定と同月に実施した、機械的歯面清掃処置(歯清)は、SPT開始日以前の場合は算定できる(5/10)。SPT開始以降も、検査の点数は算定できる(8/2)。

SPTを3カ月以内の間隔で算定する場合は、カルテに理由および全身状態などをレセプト摘要欄に「イ、ロ、ハ、ニ」のいずれかを記載し、ロとハについては、全身的な疾患の状態を含む詳細な理由も記載する(表3)。

また、SPTを開始した日以降、症状の変化によって実施した歯周外科手術は所定点数の50/100で算定する。その場合は歯周外科の必要を認めたP精検の時点で、SPTは一旦中断し、再開は、P精検の結果、再び病状の安定を確認した日以降となる。

表3 SPTの間隔短縮が必要な状態とカルテ記載など

記号	SPTの間隔短縮が必要な状態	左記状態におけるカルテ記載事項など
イ	歯周外科手術を実施した場合	・全身状態など
ロ	全身的な疾患の状態により歯周病の病状に大きく影響を与える場合	・3カ月以内の間隔で実施する理由、全身状態など
ハ	全身的な疾患の状態により歯周外科手術が実施できない場合	(この場合、主治の医師からの文章を添付)
ニ	侵襲性歯周炎の場合	・3カ月以内の間隔で実施する理由、全身状態など

歯周病患者画像活用指導料は、1回5枚を限度に算定する

パックの費用は歯周外科に含まれ別に算定できない

一般名処方加算は12月末まで2点増点となる

歯周外科前後は、精密検査を実施する

SPT開始日より前に実施した歯清は同月であっても算定できる

歯周外科を実施した場合、3カ月に満たさず算定ができる

表2 SPT開始後の算定の可否

SPT開始後算定できないもの	別に算定
咬調(P咬調(二次性咬合性外傷)に限る)、SC、SRP、P処、歯清、在口衛、非経口処	P基検 P精検 P画像

\*訪問口腔リハを開始した日以降はSPTを算定できない。

部位	傷病名	診療開始日
7-7 7-7	P <sub>2</sub>	令和4年12月21日
〔年齢〕55歳男性		
〔主訴〕下の歯茎が腫れて痛い、上の奥歯が浮いた感じがする		
〔所見〕歯肉発赤、腫脹、下顎右3骨縁下ポケットあり		

月日	部位	療法・処置	点数
4/5		再診 明細 (56+1)	57
	7-7 7-7	P 精検 (400)	400
		P 画像 (10+10×4)	50
		歯管 文 (100+10)	110
		〔3〕は骨吸収が顕著なためFopを実施	/
		〔6 5〕は薬物送達療法を選択	/
	〔3〕	咬調(歯周炎に対する割合) (40)	40
	〔6 5〕	P 処 (14)	14
		ペリオクリン歯科用軟膏10mg0.5g 1 シリンジ (61)	61
4/12		再診 明細 (56+1)	57
	〔3〕	浸麻 OA+歯科用キシロカインCt1.8ml×1 (10)	10
		Fop (630×1)	630
		2糸縫合 サージカルパック	/
		処方箋 一般名処方加算2 (68+7)	75
		㊤サワシリン錠250mg 1回1T 1日3回 3日分	/
		㊤【般】ロキソプロフェンNa錠60mg 1回1T 3回分	/
	〔6 5〕	P 処 (14)	14
		ペリオクリン歯科用軟膏10mg 0.5g 1 シリンジ (61)	61
4/19		再診 明細 (56+1)	57
	〔6 5〕	P 処 (14)	14
		ペリオクリン歯科用軟膏10mg 0.5g 1 シリンジ (61)	61
4/26		再診 明細 (56+1)	57
	〔3〕	パック除去 抜糸 感染所見認められず	/
	〔6 5〕	P 処 (14)	14
		ペリオクリン歯科用軟膏10mg 0.5g 1 シリンジ (61)	61
4月分 1,843点			
5/10		再診 明細 (56+1)	57
	7-7 7-7	P 精検 (400)	400
		P 画像 (10+10×4)	50
		歯管 (100+10)	110
		歯清 (72)	72
		ポケット洗浄(H <sub>2</sub> O <sub>2</sub> )	/
5/24		再診 明細 (56+1)	57
	7-7 7-7	SPT(全身状態略) (350)	350
	3 3	SC	/
5月分 1,096点			
6/7		再診 明細 (56+1)	57
		歯管 文 長期 (100+10+100)	210
	7-7 7-7	SPT(全身状態略) (350)	350
	〔6 5〕	SRP	/
6月分 617点			
7/5		再診 明細 (56+1)	57
		歯管 文 長期 (100+10+100)	210
	7-7 7-7	SPT(全身状態略) (350)	350
	7-7 7-7	SC	/
		歯清	/
7月分 617点			
8/2		再診 明細 (56+1)	57
		P 精検 (400)	400
		P 画像 (10+10×4)	50
		歯管 文 長期 (100+10+100)	210
		症状安定を確認し、SPTを継続	/
	7-7 7-7	SPT(全身状態略) (350)	350
	7-7 7-7	SC	/
8月分 1,067点			